



旭自治会 だより

平成30年6月1日 第2号 発行 旭自治会

我が旭の自慢

自治会の周りの風景が一気に水田に代わりました。「旭のブランド米」として収穫の秋まで大切に育てていきたいものです。

先日「ふるさと街づくり連絡協議会」研修で亀岡市社会教育課の土井 孝則様に『古代旭の歴史について』の講演していただきました。地元の歴史なのに初めて知ることが多くありました。

その一つとして、美濃田にある「元明院」元明天皇（第43代）にまつわる寺であること。元明天皇時代に旭の歴史的な様々な神社が関係している（印地の梅田神社も関係の一つとか？）現在元明院は、荒れた状態になっています。何とか保存できればとの思いが強まりました。

さらには「なごみの里あさひ」近くの山頂には30基に及ぶ円墳群（現 龍谷大学が調査中）が、旭の方を向いて並んでいるとのこと。この地を納めていた豪族の一族の墓であろう。などなど今まであまり聞いたことがないような歴史にふれ 少しうれしく、また自慢したくなると同時に、次代の者に伝えていかなければと思いました。（一度自分の眼で見て確認したいです！）



ほうきょういんと
宝篋印塔

6月 主な行事

- 6月 5日（火） 敬老乗車券 販売 （コミセンにて 午後1時30分～）
- 11日（月） 敬老乗車券 販売 （コミセンにて 午前10時～）
- 15日（金） コンポスト 配布 （午前7時より 一人5袋まで）
- 16日・17日 三俣川 堤防の草刈り
- 24日（日） 消防団「ポンプ操法大会」 亀岡川東学園にて
- 30日（土） 「なごみの里あさひ」 感謝祭 【7日（土）にも開催】